

川口市立医療センター広報紙

はな みず き  
**花水木**

特集

2021.5.1 Vol. **49**

患者支援センターの退院支援



撮影場所：グリーンセンター



川口市立医療センター  
イメージキャラクター 「みみたーず」  
“よく聴き・よく診て・よく説明する”

基本理念

市民に信頼され、  
安全で質の高い医療を提供します

## 病院で提供している食事

当センターでは、「安全第一」に衛生管理を徹底し約50種類の食事、加えて栄養剤、ミルクを提供しています。食事は、「治療の一環」であり、完食してもらうことを目指していますが、同時に「患者さんの楽しみ」となるよう、年間25回、季節を感じられる行事食をお届けしています。



2月 節分



11月 秋御膳

提供においては、「量」と「経費(お金)」の2つの制約があります。食事「量」は、病状や体格に適した食事が医師から指示されています。また、「日本人の食事摂取基準」に沿っています。「経費(お金)」は、一般的な入院中の食事代は、全国一律、健康保険の制度により、1食640円(食材料費、人件費等を含む)、そのうち患者さんの負担は460円、残り180円は公的医療保険の給付費で賄われています。当センターでは、安全に「口から食べる」ことが少しでも継続できるよう、食事に工夫をしています。

「心和み(なごみ)食」は、食欲がないかたが少しでも食べられるよう嗜好に合わせて、さっぱりしたそうめんやうどん、しっかりとした味付けの焼きそばやラーメン、お菓子やアイスクリーム等を提供。「嚥下食」は、飲み込むことが難しいかたへ、液体がむせる場合はとろみをつけたり、ミキサーで滑らかにしたり、酵素で食品の繊維質を柔らかくしたりした上で提供します。

食事のことについて何かあれば、お気軽に管理栄養士までご相談ください。



## 患者支援センターの退院支援

～退院後の生活を一緒に考えます～

当センターは、平成30年(2018年)4月に地域医療支援病院の承認を受けました。かかりつけ医と役割分担をしながら地域の医療を守っていくことで、市民の皆さんに安定した医療を提供できる体制をつくっています。

かかりつけ医からの入院依頼や救急車で来院ですぐに治療が必要な場合には、より迅速で可能な限りの受け入れを目指しています。

### 退院先には3つの選択肢

病院は治療が目的なので、治療が進めば予定どおり退院となります。

理想は入院前の元の生活に戻ることですが、病状によっては元の生活に戻れない場合があります。その場合に、患者支援センターの相談員がご本人・ご家族と相談しながら、元の生活に戻れるようにサポート体制を整える、病状に合わせて転院先を調整するなど支援をしています。

退院先には大きく分けて①自宅、②転院、③介護施設などの3つの選択肢があります。

#### 1. 自宅退院

**かかりつけ医** 身近な診療所

**在宅医療** 訪問診療、訪問看護など  
自宅で受ける医療サービス

**福祉サービス** 訪問介護、福祉用具など



#### 2. 転院 (医療保険)

**回復期リハビリテーション病棟** 脳血管疾患や骨折など発症後約2カ月以内の患者さんを対象に、集中的にリハビリをする。

地域包括  
ケア病棟

急性期病院を退院後、自宅退院に向けた準備が必要なかたが対象。入院期間は最長60日。

医療療養型病棟

長期間の療養が必要なかたに医療ケアを提供する。



緩和ケア病棟

手術など積極的な治療を望まないがん患者さんを対象に、痛みや苦痛などの症状緩和を行う。

### 3. 介護施設、特定施設など (介護保険)

介護医療院

医療機関が運営する療養目的の施設。疾患のある重度の要介護者が対象。

介護老人  
保健施設

自宅復帰を目的とした介護施設。身体機能の回復を目標にリハビリを行う。入院期間の目安は3カ月。

特別養護  
老人ホーム

身体介護を行う公的な入所施設。認知症や重度の要介護者(原則要介護3～5)の入所が優先される。

グループホーム

認知症の高齢者が自立的に生活するための共同生活施設。能力に応じて家事も分担する。



介護付き有料  
老人ホームなど  
の特定施設

民間の老人ホーム。施設によって特徴はさまざま。

患者支援センターでは、ご本人の状態を理解しながら、なるべくご本人・ご家族の希望に沿えるよう療養先の相談を行っています。患者さんが入院すると、担当の相談員が患者支援センターのご案内に伺います。療養先の相談以外にも、介護保険や医療費など様々な相談に応じています。担当相談員ごとに予約も可能です。お気軽にご活用ください。



## 新型コロナウイルスワクチン接種情報

※令和3年4月19日現在

### 川口市は高齢者施設の入所者から接種を開始します

現在、川口市ではワクチン接種の準備を進めています。埼玉県から配送されるワクチンは数に限りがあるため、クラスター発生が危惧される高齢者施設の入所者から接種を実施します。

5月中旬からは、施設入所者以外の65歳以上の高齢者のかたにも接種を開始する予定です。

なお、接種順位(国の基準)は、高齢者に続いて、「高齢者ではないが基礎疾患を有するかたや高齢者施設等で従事されているかた」、「それ以外のかた」となっています。

#### 接種費用: 無料

※病院職員、市役所職員を装った詐欺被害が多発しています。ワクチン接種に際して現金振込等をお願いすることは絶対にありません。ご注意ください。

#### 接種場所

- ・個別接種: 病院、診療所など約140カ所
- ・集団接種: 地域保健センター、生涯学習プラザ、スポーツセンターなど6会場(月変わりで3会場)、鳩ヶ谷庁舎(土・日曜日のみ)の予定

#### 接種の流れ

- ①対象者となるかたにクーポン券を送付
- ②電話やインターネットで予約
- ③かかりつけ医などの医療機関や集団接種会場でワクチンを接種

#### 予約の方法 (クーポン券到着後)

- ・個別接種: 各医療機関に直接お問い合わせ
- ・集団接種: 市の予約システムかコールセンターで予約

今後、適切な時期に、対象者となるかたへ川口市から順次クーポン券を送付する予定です。

【川口市での新型コロナウイルスワクチン接種について】  
川口市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎050-3160-9567

オペレーター対応時間 9:00～18:00

※日曜、祝日を除く ※通話料金がかかります。

24時間  
自動応答  
サービス



市ホームページ

## 地域医療の 仕組み



専門的な治療や  
特殊な検査

日常的な  
診察



医療センター  
(地域医療支援病院)



お近くの診療所など  
(かかりつけ医)



### バス案内(国際興業バス)

#### 川口駅東口(8番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行

#### 西川口駅東口(1番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行

#### 蕨駅東口(1番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行

#### 赤羽駅東口(6番)発

新井宿駅経由 川口市立医療センター行

### 循環バス(川口市コミュニティバス)

#### みんななかまバス

### 埼玉高速鉄道をご利用の方は

埼玉高速鉄道 新井宿駅から徒歩10分

### 駐車場のご案内

**駐車料金** 4時間まで200円(その後1時間ごとに100円)

総合受付の「5」会計受付にてパーキングカードを販売しております。  
(1,000円券・3,000円券)

**駐車台数** 約600台収容



ホームページ

発行責任者 川口市立医療センター 大塚 正彦

編集 広報委員会

〒333-0833 川口市西新井宿180 ☎048-287-2525(代表)